

★県北地域の感染症発生状況（1/20～1/26 福島県感染症発生動向調査より）

※詳細は「福島県感染症発生動向調査」で検索してください。

- 定点把握疾患：インフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RS ウイルス感染症が流行しています。感染性胃腸炎が小流行しています。

今月のトピックス

★「新型コロナウイルス」関連の肺炎が 中国で流行しています！



中華人民共和国湖北省武漢市等で新型コロナウイルス（2019-nCoV）に関連した肺炎の発生が報告されています。日本国内でも1月28日までに7例目の報告がありました。潜伏期間は最大14日間程度と考えられており、発病すると、発熱、咳などの呼吸器症状等が出現し、高齢者や基礎疾患のある方は重症化するとされています。

感染経路は飛沫感染（咳やくしゃみのしぶきで感染）、接触感染と考えられています。ヒトからヒトへの感染が確認されていますが、ヒトからヒトへの感染の程度は明らかではありません。過剰に心配することなく、適切な予防法を実践していくことが重要です。

詳細な情報は「新型コロナウイルスに関するQ&A 厚生労働省」で検索を！

新型コロナウイルスの感染予防を予防するためには？

「手洗い」「咳エチケット」が大切！

患者は発熱や呼吸器症状を訴えていることから、新型コロナウイルスの感染を予防するためには、風邪やインフルエンザと同様に一般的な感染予防対策が有効です。

◆「手洗い」をこまめに実施しましょう！（消毒用アルコールも有効です。）

外出先から帰宅した時、咳やくしゃみを手で受けてしまった時、口目鼻を触る前など。

◆「咳（せき）エチケット」を心がけましょう！

- ①咳やくしゃみを他の人に向けて発しないようにしましょう。
- ②咳やくしゃみが出るときはマスクをしましょう。
- ③マスクがないときで、咳やくしゃみが出るときは
・ティッシュやハンカチ、腕の内側などで口や鼻を覆いましょう。
- ④鼻汁・タンなどを含んだティッシュはゴミ箱へ捨てましょう。
- ⑤手のひらで咳・くしゃみを受け止めたときはすぐ手を洗いましょう。

手洗いとマスク
は感染予防の基
本です！



<中国武漢市からの帰国・入国の皆様へ>

中国武漢市から帰国・入国された方において、咳や発熱等の症状がある場合は、速やかにお住まいの地域の保健所に連絡し、マスクを着用するなどの咳エチケットを実施の上、医療機関を受診してください。その際、武漢市に滞在していたことを申告するようお願いします。

発行日 令和2年1月30日
発行元 福島県県北保健所
医療薬事課
住所 〒960-8012
福島市御山町8-30
電話 024-534-4113
ホームページ
検索キーワード 福島県県北保健所